

第21回 植物病原菌類談話会

フザリウム全史：分類・毒素・病原性

Fusarium: A brief history of Fusaria

令和4年9月17日(土)

オンライン(Zoom)開催 14:00~16:30 終了予定

見逃し動画配信 9月22日(木)13時~26日(月)13時

フザリウムは、植物に病気を起こしたり、人畜に悪影響のあるカビ毒を産生することから、重要な植物病原菌類として知られています。近年、ゲノム等の研究からフザリウム病の診断のもととなる分類や同定、病原性に関する新たな知見が急速に蓄積してきています。しかし、これまでも専門的知識を必要としていたフザリウムにさらに最新情報が積み上げられたことで、本病を扱う際に混乱が生じているとも感じます。今回の談話会では、フザリウムの最新の知見も加えながら情報を整理して混乱の解消を図ることを目的に企画しました。

講演内容：

1. 「日本における植物のフザリウム病」

外側正之 (静岡県農林環境専門職大学)

2. 「*Fusarium* 属菌の分類の変遷 ～形態分類から、分子系統解析に基づく分類へ～」

青木孝之 (農研機構遺伝資源研究センター)

3. 「フモニシン、ジベレリン、名称の由来となったフザリウムの今は」

須賀晴久 (岐阜大学)

4. 「ゲノムから迫るフザリウムの病原性」

浅井秀太 (理化学研究所)

5. 「植物に発生するフザリウム病の診断を考える」

廣岡裕吏 (法政大学)

司会進行：法政大学 廣岡裕吏

参加費：一般1,000円・学生500円

参加申し込み・参加費支払い方法：7月中旬(予定)から9月13日(火)までにWeb参加登録&参加費のお支払いとなります。下記QRコードないしURLにて手続きをお願いします。

参加登録サイト：

https://service.dynacom.jp/acpartner/meeting/ppsj/mypage/entry.php?k=2022autumn1_WHAEPUTNbFGpMxc



要旨集：PDF版(無料)を参加登録サイトから各自ダウンロードして頂きます。著作権上の問題から、要旨集の無断引用・転載・拡散等はお控え下さい。

問い合わせ：

植物病原菌類談話会 第21回コーディネーター：廣岡裕吏 (法政大学)

TEL: 042-387-6377, E-mail: yuurihirooka@hosei.ac.jp

同談話会代表幹事：須賀晴久 (岐阜大学)

TEL: 058-293-3173, E-mail: suga@gifu-u.ac.jp

